



2025年2月20日(木)・21日(金)

■国際観光コンベンションフォーラムとは

日本コンベンション研究会が主催し、全国の研究者、自治体、観光協会、コンベンションビューロー、観光コンベンション関連企業・施設等に呼びかけ、MICE・集客交流産業のあり方・課題などを地域の立場から議論する場として、2006年から毎年度開催しています。コロナ明けでは、2023年仙台、2024年札幌開催でした。

■日本コンベンション研究会とは

日本コンベンション研究会は、日本各地でコンベンション創造に関わる産学官の人士や、地域を拠点としてコンベンション創造を進めるさまざまな組織が連携する、全国的な研究会です。

[会長] 石森 秀三 北海道博物館館長、北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授

■開催概要

[開催地] 徳島県徳島市

[会場] 四国大学交流プラザ

〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目 35-8
TEL.088-602-4858

<https://www.shikoku-u.ac.jp/institution/attached-plaza/>

[定員] 100名(申し込み先着順)

[参加費] A登録(意見交換会 参加)

- 一般 12,000円(学生 5,000円)
- 日本コンベンション研究会会員 8,000円

B登録(意見交換会 不参加)

- 一般 10,000円(学生 無料)
- 日本コンベンション研究会会員 6,000円

[オプション1] 6,000円
21日午後…エクスカーション(昼食含む)

[オプション2] 6,000円
21日夜…交流会参加

2023年7月、政府は、2030年までにアジアNo.1、世界5位以内の国際会議を開催して国際会議開催国として不動の地位を確立することを目指した「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」を打ち出しました。この野心的な目標の達成には、地方での取り組みが不可欠です。人と情報が渦巻くMICEのあり方を四国・徳島から発信します。

【お問い合わせ・申し込み】

日本コンベンション研究会事務局

一般社団法人さっぽろ北海道MICE振興協会(MESH)内

TEL.011-222-0234 FAX 011-222-0235

E-mail info@japan-convention.net

お申し込みは研究会のホームページから

URL:<http://www.japan-convention.net/>

日本コンベンション研究会 SEARCH



締め切り
2月12日(水)



2030に向けたMICEロードマップを考える。

プログラム

第1日 2月20日(木)

- 13:00 日本コンベンション研究会 総会・役員会
- 13:30 開場・受付開始 (5階 フォーラムホール)
- 14:00 **国際観光コンベンションフォーラム 開会**
 ●主催者あいさつ 石森 秀三 (日本コンベンション研究会 会長)
 ●地元歓迎あいさつ
- 14:10 **特別講演「酒蔵の未来」**
 ●松浦 素子 (本家松浦酒造10代目蔵元)
 日本酒の伝統と技術を未来に繋ぐための酒蔵「鳴門鯛」の取り組みと、日本酒の魅力と酒蔵の未来を語っていただきます。
- 14:50 **基調講演「国際会議 誘致・開催にあたって」**
 ●出口 祥啓 (徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授 / JNTO日本政府観光局MICEアンバサダー)
 分光学分野の第一人者として、積極的に国際会議の誘致・開催に取り組み、四国初のMICEアンバサダーに就任されています。その成果や苦労をお話いただきます。
- 15:30 **特別プログラム「観光庁のMICEへの取り組み」**
 ●石川 靖 (観光庁 参事官(MICE担当))
 観光庁では、MICEの誘致・拡大を図るため、国際競争力向上など様々な取り組みを行っています。その最新情報をご紹介します。
- 16:00 (会議室移動)
- 16:10 **分科会**
- ◇第1分科会 (4階 第1セミナー室)
「MICE」人材確保・認知度向上に向けてできること
 MICE人材の確保に“MICE”の社会的な認知度向上は不可欠。どう取り組んでいくべきか、皆で考えます。
 ●コーディネーター：臼井 冬彦 (臼井事務所代表)
 ●話題提供：西田 美樹 (㈱PCO代表取締役社長)
 山本 牧子 (MPI Japan Chapter 名誉会長 / ㈱Finesse Hospitality Management 代表取締役)
- ◇第2分科会 (4階 第2セミナー室)
「MICE誘致・拡大に向けた地域コンテンツ開発」
 観光庁MICE事業など、MICE誘致・拡大のための様々な取り組みがあります。全国の地域コンテンツ開発の事例を参考に、効果的な誘致・拡大策を探ります。
 ●コーディネーター：天野 宅志 (㈱)コンプレ営業企画部長・MICEコンサルタント)
 田邊 優介 (㈱)MICE総研主任研究員)
 ●話題提供：坂口 朱美 ((公財)広島観光コンベンションビューローMICE推進部国際会議専門員)
 澁江 政興 ((一財)百十四経済研究所所長)
- ◇特別分科会 (5階 フォーラムホール)
「MICE地域事業者団体の活躍」
 MICE開催地のレベルアップを図るため、全国各地で事業者の連携団体が活躍しています。その活動を報告いただき、情報共有とプラットフォームの構築を目指します。
 ●進行：藤田 靖 (日本コンベンション研究会幹事長)
 ●コーディネーター：太田 正隆 (JTB総合研究所客員研究員 / 東京国際大学国際関係学部特任教授)
- 17:30 分科会 終了 [会場移動(バス移動)]
- 18:00 **意見交換会**
 会場：「BANDAI CAFE」(徳島市万代町5丁目71-4)
 ●開会あいさつ：石森 秀三 (日本コンベンション研究会 会長)
 ●地元歓迎あいさつ

※プログラム、講師、会場等は、都合により変更となる場合があります。

第2日 2月21日(金)

- 7:30 **朝活プログラム「早起きウォーク」** (自由参加)
 会場近くの徳島城公園を散策。徳島駅前・観光案内所前集合 徒歩移動。
 ●ガイド役：モートン 常慈(ジョウジ)
- 9:00 開場 (5階 フォーラムホール)
- 9:30 **パネルディスカッション 「2030 国際会議目標 世界5位を達成するためには」**
 政府は「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」において、2030年にアジアNo.1の国際会議国としての不動の地位を築き、世界5位以内になることを目標に掲げています。実現は可能なのか、そのためには何が必要か、関係者で議論します。
 ●コーディネーター：
 守屋 邦彦 (跡見学園女子大学観光コミュニティ学部准教授)
 ●パネリスト：
 石川 靖 (観光庁 参事官(MICE担当))
 岡村 篤 (MPI Japan Chapter 会長 / 野村総研 社会システムコンサルティング部長)
 巽 麻里子 (日本政府観光局(JNTO)MICEプロモーション部長)
 原 利一 ((一財)くにびきメッセ誘致統括官)
- 11:00 **総括**
 分科会報告 ●各コーディネーター
 全体総括 その他

11:30 閉会

オプション①

- 11:45 **エクスカーション** [出発] (バス移動)
- 12:15 **昼食**
鳴門鯛醸造元 本家松浦酒造販売「ナルトタイの店」
 (鳴門市大麻町池谷字柳の本19 TEL 0120-866-140)
 ユニークベニューとしても活用されている日本酒醸造元の見学と弁当ランチ
- 13:30 **MICEレクチャー「地域資源としてのお遍路」**
 ●モートン 常慈(ジョウジ)
 (エアトラベル徳島 誘客戦略室兼企画部マネージャー / 前徳島大学 教養教育院准教授)
- 14:30 バス [出発]
お遍路体験 (3番、4番、5番札所など [バス・徒歩])
- 17:00 体験終了 バス [出発]
- 17:45 JR 徳島駅 [一部下車]

オプション②

- 18:00 **交流会**
 居酒屋「徳島 阿波横丁」
 (徳島市鷹匠町1-52-1 TEL 088-660-5067)



■ 四国大学交流プラザ
 〒770-0831
 徳島市寺島本町西2丁目 35-8

